

新地大解剖

—新地の魅力を発掘・表現し、共有する—

興石彩花 新美創生 藤田学

1. 現地で感じたこと

●新地には「魅力」がたくさんあり、もっと表現できるのではないかな

「魅力」とは？

心を動かすものや場所、体験のこと。初めてデートした場所、美しい景色、通学路など、誰かにとっての思い出の場所や体験のこと。有名な場所、おいしい食べ物などだけではない。

●UDC しんちをもっと活かせるのではないかな

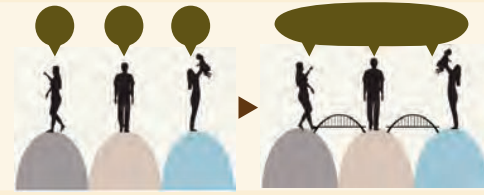
UDC しんちの役割は？

地域の人の想いを形にしたり、地域の人々が気軽にまちづくりに参加したりできるように、交流を広げる中心となること。地域の活動の拠点となること。

2. 将来ビジョン

『点在する「魅力」を活かしながら、新地の活力を作っていく。』

新地には、心を動かす「魅力」がたくさんある。これらの魅力を共有することで、新地町が活動を生む原動力になるのではないかな。活力のある町は、町への誇りをもって持続的に変化し続け、伝統を継ぎ、新しいものを生み出すことができる。



3. 提案コンセプト

『新地の魅力を発掘・表現し、共有する。』

- 発掘** 今まで気付いていなかった魅力を見つける。未知の魅力の言語化。
- 表現** 「なんとなく」好きの元になっている魅力を思い出し、言語化する。既知の魅力の言語化。
- 共有** 発掘・表現した魅力をみんなで見える形にすること。言語化された魅力の可視化。

4. 実現手法

イベント × オンライン地図

魅力を発掘し、表現するためのきっかけ

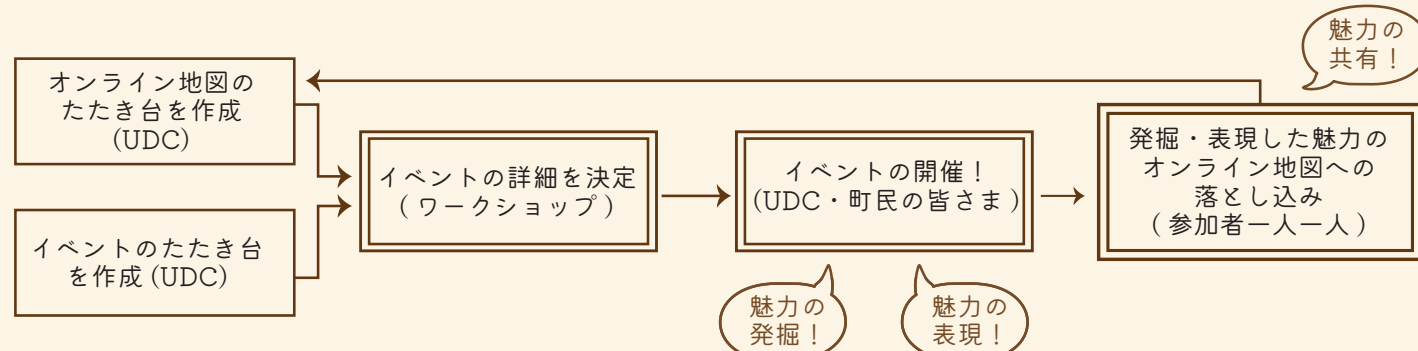
新地のあらゆる魅力を発掘や表現するためには、それらに気づき、回顧するためのきっかけが必要。UDCが中心となり、新地の方々とのワークショップを通じて企画をするイベントがこのきっかけを作る役割を担う。

発掘・表現された魅力の共有

発掘・表現された新地の魅力は内に秘めるのではなく、町民と共有し、後世にも伝えることで、新地により活力を与える。視覚的にわかりやすく整理するために、地図に魅力落とし込む。オンライン地図は誰でもアクセスが可能で、いつでも、どこでも、だれでも簡単に「魅力」を地図に追加することができる。

5. 運営方法

新地の魅力を発掘・表現し、共有するには新地の皆様とUDCが協力する必要がある。イベントの企画から開催、そしてオンライン地図の運用方法に関しては、以下のような流れを想定している。



6. オンライン地図の詳細

オンライン地図では、その場所でどんなことをしたら魅力を感じられたかをマッピングしていく。これにより、新地町の魅力が皆に共有される。



試作品としては、Google My Mapsを活用しているが、将来的には「魅力の共有」により即した仕様になるよう、オンライン地図の自主開発を目指す。

試作したMapはこちら→



7. イベントの詳細

イベントは、季節に合わせて年4回の実施をイメージしている。今回は夏に向けた提案を一つ考えたい。

第一回提案 (夏・8月)

\\ 新地深夜ウォーク //

みなさんは深夜に新地を巡ったことはありますか？昼間は車で渋滞している6号線。車からの景色としか認識していない田んぼや麦畑。深夜は暗いだけで何も無い？本当にそうでしょうか。耳をすまし、夏の夜風を感じ、「深夜テンション」で新地を歩いてみると、今までは気付いていなかった新地の魅力が発掘・表現できるかもしれません。

- 時間： 終電～日の出
- 提案内容 (一例)：
 - ・「川上種苗園」の電照菊
 - ・「鹿狼の湯」でひと休憩
 - ・真夏の田んぼで耳をすまし
 - ・漁師が漁に出るのを見送る
 - ・浜で花火をしながら日の出を待つ
 - ・その他 (ワークショップで出てくる皆様のアイデア)
- 実現方法： UDC主催のワークショップを通じて高校生はじめ、町民の皆様と相談したい！

